

## 第 16 回高齢者排泄ケア講習会 アンケート集計結果

座長：九州大学医学研究院保健学部門 教授 壬生 隆一 先生

演題：1. 排便のメカニズム 2. 高齢者の便秘の特徴と排便ケア

講師：大腸肛門病センター くるめ病院 排泄ケアチーム 看護師

種子田 美穂子 先生

演題：3. 便秘の診断検査 4. 直腸性便秘

講師：大腸肛門病センター くるめ病院 院長 荒木 靖三 先生

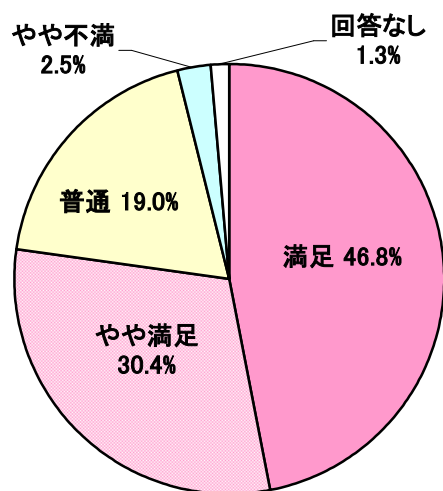
\* H20.7.25(金) 実施

会場：福岡市医師会館

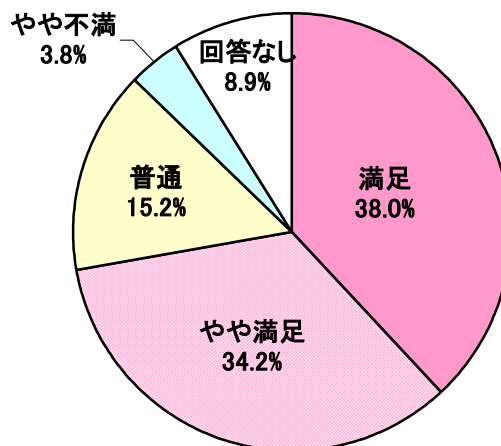
講習会参加者 120 名／アンケート回答者 79 名(回答率 65.8%)

## アンケート① 本日の講習会の内容について

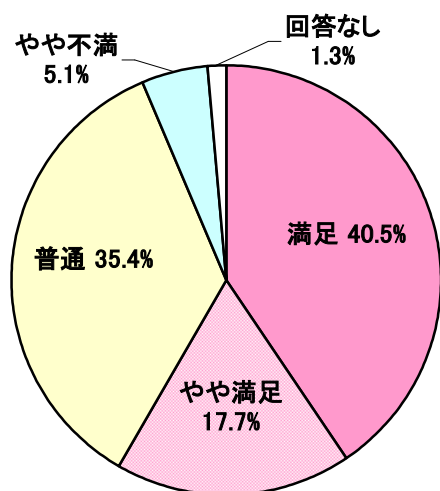
### <基礎編>



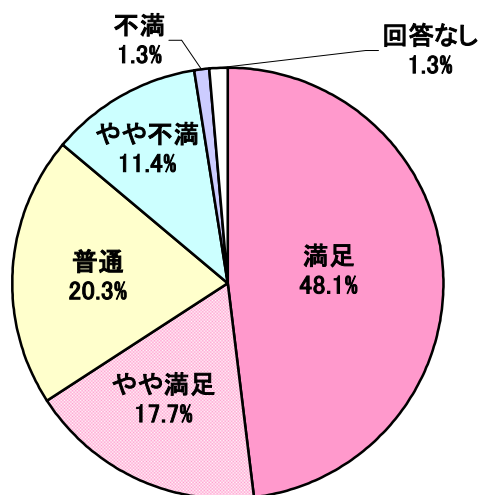
### <応用編>



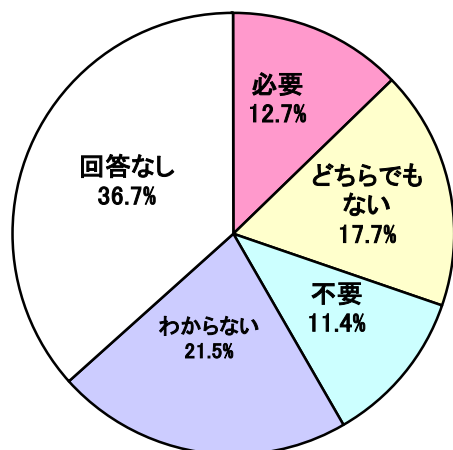
## アンケート② 本日の講演時間について



## アンケート③ 本日の講習会の会場について



## アンケート④ 個別相談について



⑤ ①から④につきまして、具体的なご意見がございましたらご記入ください。

- ・ とてもわかりやすく有意義でした。高齢者の介護現場もちろんですが、自分にも役に立ちます。実践してみたいです。
- ・ 私も便秘があり、でないときは 3～5 日下剤を使っただしますが、私にとって勉強になりました。ありがとうございます。
- ・ 排便チェック表を作成するというのが参考になりました。
- ・ 当院でも排泄チームを立ち上げるにあたって今月の講習会はとても参考になりました。ありがとうございました。
- ・ スタッフ連携して、便、動作状況確認してチェックしていきたいです。
- ・ 排便に対しての考え方が変わりました。今後につなげていきたいと思います。
- ・ 患者さんに毎日下剤を入れているので、話を聞き、あまり下剤を使うといけないことがよくわかりました。
- ・ 排出訓練によって下剤を使用しなくても改善できるというところに驚きました。
- ・ とても参考になりました。
- ・ すごくわかりやすかったです。ありがとうございます。
- ・ 基礎編も応用編もとてもわかりやすく、とても楽しく過ごせました。
- ・ 講義は大変よかったのですが、質問に対しての答えがあまり的を得てなかったように思います。
- ・ テーマをしぼってもう少し詳しく聞きたい。また、第 2 弾で開催してほしい。直腸性便秘の日常生活アプローチによる改善策
- ・ もう少し施設で便秘傾向な入所者に対する排便コントロールの方法を具体的にいろいろと教えてほしかった。たとえば、身近な水分のとり方、野菜ジュースなどの摂取はどうか…とか。
- ・ 私は老健施設で働いております。その中で基礎編は今後の業務に生かすことができると感じましたが、応用編はやや専門的すぎて私の職場ではそれを生かすことは難しいのではと感じております。ただ、専門的知識の修得という点では非常に有意義なものでした。
- ・ 図や文章の中に難しい用語があつて少しわかりづらかった。
- ・ 便秘の薬の使用については難しい。
- ・ 医学的説明は難しく、理解が難しい。
- ・ 時間的にもう少しゆっくり説明が聞きたかった。
- ・ 説明するスピードが早かった気がするので、もう少しゆっくりとしてほしかった。
- ・ マイクを通しての声がこもりがちで聞き取りにくかった(特に質問時)。講義時は資料があつたのでわかりましたが…

- ・ 音響のせいかな滑舌のせいかな聞き取りにくい(応用編のとき)。写真などはわかりやすく、よく理解できた。
- ・ テキストがいただけてよかったのですが、説明がすべてテキストになっていなかったのも…
- ・ 資料の字の大きさをもう少し大きくしてほしい。
- ・ 会場が遠い。
- ・ 交通の便がよいところに希望します。博多駅周辺。
- ・ 東区から早良区に研修に来るのは遠く感じる。近くのドームで野球がある日は人も多く、バスなどで来たり帰ったりするのは大変なので、せめて博多区や天神あたりでしてほしい。
- ・ 広くて聞きやすかったが、交通手段がちょっと…。駐車場もないし…。参加しやすい場所だったらいいな。
- ・ ドームと重なり、混雑していて遅れてしまった。すみませんでした。
- ・ 隣のひととの席間が広く、ゆっくり講義を受けることができた。
- ・ 机が足りていなかったのも不満である。
- ・ 会場が広すぎて、大きなスクリーンでも文字が読みづらい(読めない)。手元の資料は小さすぎてこれも読めない(暗いこともある)。
- ・ 寒かった。
- ・ 寒すぎです。
- ・ 会場の空調がききすぎて寒かったです。
- ・ クーラーがきつい。動こうにもやすみがないので、場所移動ができませんでした。
- ・ 冷房がききすぎて寒い。
- ・ 日勤代がよいと思います。
- ・ できれば午後 2 時ごろからが参加しやすいです。
- ・ 講習会はできるだけ昼間がよい。

⑥ 今後、講習会で取り上げてほしいテーマやご要望がございましたらご記入ください。

- ・ 高齢者の排便困難、障害に対する援助、ケアの実際をもっと知りたい。
- ・ 車椅子の利用がほとんどの方の便秘ケアについて
- ・ 寝たきり患者様、拘縮の強い方などの便秘に対するケア
- ・ 寝たきりの方の排便について  
下剤により水様便が多量になること多く、本人も苦ではないかと思う。下剤の検討を依頼しても受け入れられない…。なぜか…。  
ケア、考え方など
- ・ 便秘時のシンラック下剤の使い方を知りたい。
- ・ 排便ではなく、ガスを楽に出す方法など
- ・ 頻尿
- ・ 尿閉の原因について・解決策
- ・ バルーン留置のメリット・デメリット
- ・ おむつ交換の際の陰部洗浄方法、また、陰洗と下用タオルでの清拭の利点、欠点
- ・ 老人施設で取り組んでいるオムツはずし、スキンケア、便秘対応、臭い対策(ケアからの目線で)  
メカニズムも学びたいが、他施設の対応等 知りたい。
- ・ 他の施設の排泄方法、アイデアなど実際のよいケアを知りたいです。
- ・ 参加者の職種で受講者を分け、各々に見合った内容であれば幅広く様々な知識を得たいと思います。
- ・ Dr. などの専門的な話もよいが、Ns. や Cs. の業務の中で役立つ内容の講習もしてほしい。(たとえば、KOT についてであれば、腹部マッサージの方法 etc…)
- ・ 褥瘡予防やその治療法
- ・ 排泄ケアの方法(具体的に)
- ・ 体交について・クッション等の使用  
ベッド等の臥床の仕方・本人に負担にならないように
- ・ 患者様とのコミュニケーション
- ・ いろいろこれからの講習を受け、理解していきます。その中でテーマを見つけていけたらと思う。内視鏡の検査患者様は多いのですか？